

## 2025 年 9 月幹事会 セミナー幹事資料

### 1. 第 29 回薬物動態談話会セミナー実施報告

#### 1.1 参加状況

一般参加者：	41 名
会長・特別講演：	3 名
演者/チューター：	6 名
若手特別会員：	2 名
組織委員：	6 名
スタッフ：	14 名（庶務幹事 2 名（途中交代）、積水メディカル 1 名（初日のみ）を含む。）
<u>合計：72 名</u>	

\*7 月 18 日の締め切り日まで 29 名の登録があり、募集期間を 11 日間延長し、最終的には 41 名の参加登録となった。

（参考）過去開催時の一般参加者の人数

2023 年（現地開催）：45 名（台風接近のため、4 名が直前にキャンセルし、最終的に 41 名）

2023 年（現地開催）：37 名

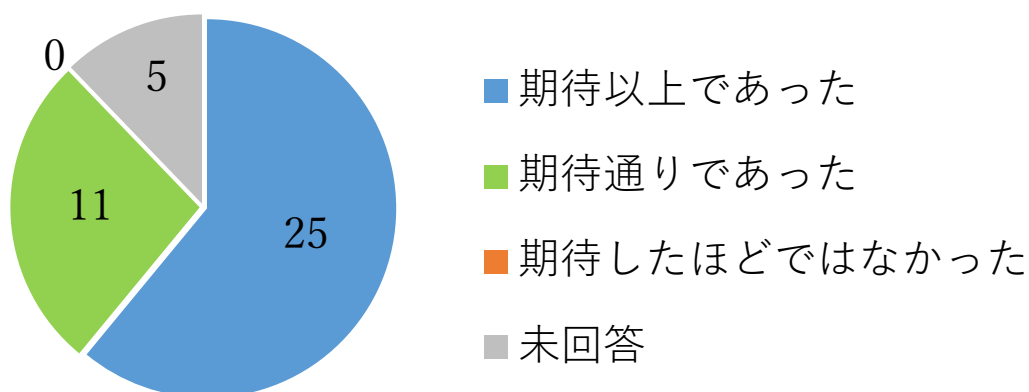
2022 年（web 開催）：45 名

2021 年（web 開催）：48 名

#### 1.2 アンケート結果

アンケート回収率（88%, 36 名／41 名）

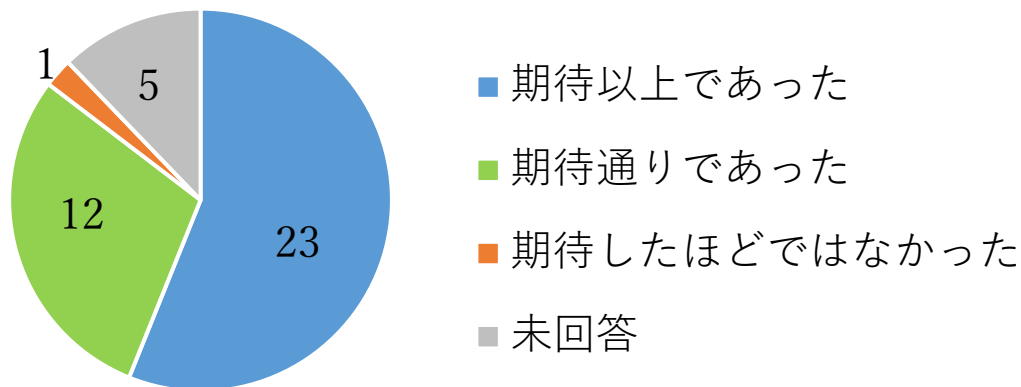
#### セミナー全体を通しての満足度



### 意見

- 知識として勉強になるだけでなく、同年代の薬物動態研究者とディスカッションすることで刺激を得た。
- ついていけるか不安だったが、勉強になる内容ばかりだった。アットホームな雰囲気だったので安心した。ハードなスケジュールで大変だったが、それ以上に得るものが多かったので参加してよかったと思った。
- 他学会と比べて参加者の距離が近く、薬物動態分野から医薬品開発への貢献を目指す研究者と気兼ねなく意見交換・交流する貴重な機会で、非常に有意義な時間となった。
- 交流の場も多く設けられていたことで人脈形成の場にもなった。2 次会では著名な先生とも気軽に交流できる点が良かった。合宿形式はとてもよかった。

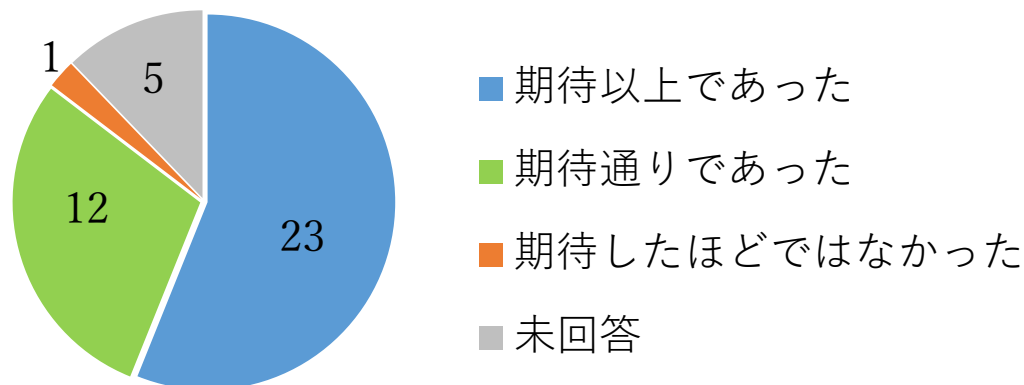
### 講演に対する満足度



### 意見

- 基本的な内容からお話いただいたことで理解しやすかった。
- 各分野について、基礎から応用まで学べる内容であった。
- トピックの幅が広く、勉強になった。なじみのないジャンルも要点がまとまった日本語の講演を聞けたので、非常に理解しやすかった。
- まず基礎的なことを話していただいてから高度な内容になったため、理解しやすかった。
- ▲ 講演の時間が限られていたこともあるが、講演がかなり早いスピードの先生がおられて、ついていけないことが何度かあった。もう少しゆっくり説明いただけるとありがたかった。
- ▲ 配布資料が欲しかった。メモを取っていたが、聞き逃してしまうことが多かった。
- ▲ 内容は難しい点がいくつかあった。講演冒頭では導入部分や基礎的な内容も含めていただいていたので、その理解が追い付いていたら、内容理解も深まったと思う。(←つまり、導入部分も難しいところがあったという意見のようです。)

## ラウンドテーブルディスカッションに対する満足度

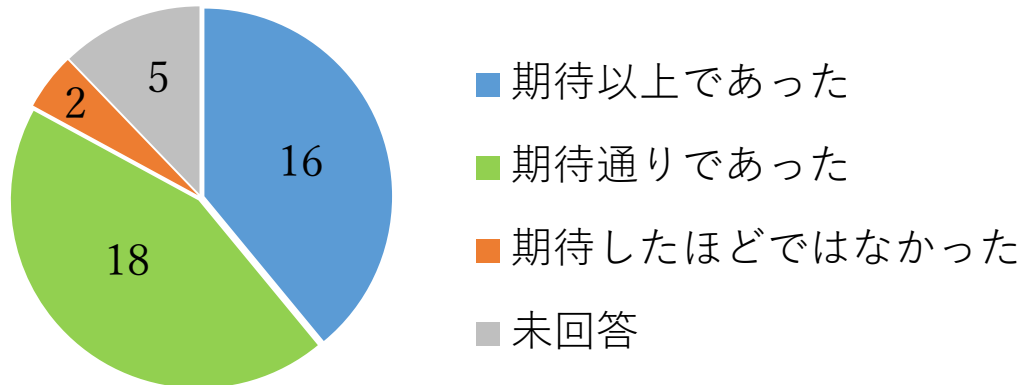


### 意見

- 課題に取り組むだけでなく、日常業務での疑問点についてもチューターの先生とディスカッションすることができたことが良かった。
- チューターの先生と若手特別会員の先生のご助言のもと活発に議論できた。周りの先生方からもご助言やサイエンス面のコメントをいただいたことで、より理解が深まった。
- 若手特別会員の先生の専門的・多面的な視点からご意見をいただいたことは刺激的で、議論のレベルが向上したことを実感した。
- グループのメンバーは社歴が近い方が多く、勤務年数が進むにつれ生じる仕事などについて学ぶことができた。
- 入社 1、2 年目の方しかいなかったが、入社 2 年目の先輩方が議論や発表を牽引して下さる姿を見て、自分の目指すべき姿だと感じ、刺激を受けた。
- 講演の質疑の場で聞けなかったことをラウンドテーブルディスカッションで聞くことができた。
- 課題が良く練られており楽しかった。特にセッション 2 の「PK/PD データを基にどの薬剤を先に進めるか」を考える課題は面白そうであった。
- 発表準備の作業が夜間に及ばないようなプログラムだったので、心身ともに健康な状態でセミナーに参加することができたことに加え、期限内に意見を取りまとめて資料にする訓練になった。
- ▲ まだまだ知識が少ないメンバーから構成されていたので、基礎の内容にも関わらず議論は難航してしまった。課題の設定を、①調査してまとめる、②ディスカッションポイントを考えてまとめる、のような流れにしていただけると取り組みやすかったかと思った。
- ▲ 基礎の課題が少し抽象的だったこともあり、発表内容の調査よりも発表の仕方の話し合いに時間を割いてしまった。可能であれば、応用グループのように発表の枠組みをもう少しはっきりさせた上で調査できるようだと、より学びが得られるのではないかと思った。
- ▲ 課題について、もう少し具体化していただけるとより深い議論ができたのかなと思いました。(一部、表面的な議論になってしまったのはもったいなかったです。(反省も込めて。。。))
- ▲ 議論が活発過ぎて資料の作成時間が十分にとれなかったもので、ある程度時間を区切った方がよいかと思った(例えば、10:00~12:00 はフリーディスカッション、13:00~15:00 は課題に対するディス

カッション、15:00 以降は資料作成という感じ)。

## 総合討論に対する満足度



## 意見

- 他のグループの発表を聞いて、学びの浅かった分野について学ぶことができた。
- 疑問点についてもしっかり討論することができた。
- ためになるアドバイスを頂けた。玉井会長から講評をいただけて発表者として大変励みになった。
- 質問しやすい雰囲気であった。質疑応答の時間がしっかりと取られていて、いろんな方のコメントを聞けるのが良かった。
- 時間が制限される中での発表でやや大変ではあったが、前日のディスカッション内容をスライドに落とし込み、議論できたことは良い経験となった。
- ▲ 多くの班が発表時間を大幅に超過していた点が気になった。多少の超過は仕方ないと感じるが、目安時間の倍以上の発表であったグループも複数あったように思う。
- ▲ 発表時間(7分)が少し短く感じた。
- ▲ 発表時間の設定を無視していたのが気になった。設定時間を長くするのか、時間厳守をアナウンスするのかどちらが適しているかは分からないが、発表が間延びしない為にも発表時間を守ることは重要だと思った。質疑は多少延びても良いと思う。
- ▲ 内容に対して発表時間が短く感じ、ついていくのが大変だった。また、自身の発表が終わるまでは緊張してあまり集中できなかった。
- ▲ 発表がサクサク進んでいったので、知識のないものに関してはついていくのが大変だった。発表資料を事前に共有して手元で見られるようにしてほしい。
- ▲ 別セッションの課題についても、発表前に共有いただけると、より理解しやすくなると感じた。
- ▲ 他のグループの課題、特に応用グループの内容については理解が追いつかず、少し消化不良のまま終わってしまった点は残念。

### ウェルカムパーティーに対する意見

(期待以上：11 人、期待通り：25 人、期待未満：0 人)

- 立食で移動しやすく、いろいろな人と交流しやすかった。
- 初日から多くの方とお話ができただけで、セミナーをより楽しむことができ、翌日の RTD の方とコミュニケーションを取っていたことで議論もしやすくなった。
- 食事が多く、味も美味しく満足。
- 時間設定もちょうど良かった。
- ▲ 料理を食べるには時間が足りなかった。

### 2 次会に対する意見

(期待以上：13 人、期待通り：22 人、期待未満：1 人)

- 学問だけではなく、様々な話を聞けて、楽しかった。
- お酒もおつまみも過不足なく、良かった。
- 少人数で小分けされている分、普段伺うことのできない深い話を聞くことができた。
- 部屋のサイズが広すぎず、ちょうどよかった。
- 部屋を自由に移動できたのが良かった。
- ぜひ来年も 2 次会でのスライド作成禁止をお願いしたい。
- ▲ 二次会の会場がやや途中入退室しづらく、他のメンバーとあまり交流できなかったことが心残りだった。
- ▲ 部屋間の流動が盛んになると交流しやすかった。もう少し流動的な雰囲気があっても良いかと思った。
- ▲ 部屋の数をもう少し少なくしても良いかなと思った。
- ▲ 部屋選びを迷ってしまうことがあった。特に 5 階は女性の宿泊フロアということで、男性の自分としては入ることを遠慮したということもあった。
- ▲ 2 日目は RTD の疲れと 3 日目の発表のことで 2 次会が長く感じた。
- ▲ 部屋が細分化されており、自由に部屋を選択できる形式のため、特定のコミュニティが集まる傾向にあった点は残念であった。

### 東レ総合研修センターに対する意見

(期待以上：17 人、期待通り：19 人、期待未満：0 人)

- 施設は綺麗で、景色もよく、食堂のご飯が美味しかった。
- 講演や RTD に十分な広さの部屋が設けられていて、宿泊部屋も広くて満足。
- セミナー会場から宿泊の部屋までの移動が楽で無駄がないと感じた。
- 最寄駅からも離れすぎでならず良かった。
- ▲ 駅から遠かった。昼間に大荷物で歩くのはつらかった。
- ▲ 冷房がちょっときついつと感じる時があった（羽織るものを持ってくるよう事前に注意があったため、寒い思いをすることはなかった。）

## その他

- 最終日の終了時間がやや早いのがとても助かった。
- ▲ 1 日目・2 日目とも、飲み会までの時間がもう少し余裕あれば良いと思った。
- ▲ RTD では、「オンラインで共同編集できる環境」があれば、さらに有難かった。
- ▲ RTD の組み分けを事前に連絡いただけると、予習ができてよいと思う。
- ▲ 今年から講演資料の配布（配信）がなくなったが、もし可能であれば掲載可能な範囲で配布（配信）・共有いただけると、終了後の復習にもなるので助かると思う。

## 全体を通しての反省点・コメント（セミナー幹事より）

- 質疑の場では、「まずは一般参加者の質問を優先する」旨をアナウンスした方が、一般参加者は質問しやすくなると思われる。
- 入社 1、2 年目の参加者が多いことを考えると、講演に関する資料は、可能な範囲で事前に配信等することを考慮した方が良いかもしれない。  
(RTD の総合討論の資料も、事前に集めて、総合討論前に配信することを考えても良いかもしれない。)
- 入社 1、2 年目の参加者が多いことを考えると、RTD のセッション/グループ分けのアナウンスは、もっと早い方が良いかもしれない（これまでは、「予習を防ぐ」という意味合いで、セミナー幹事内では、「アナウンスは当日 or 直前」という引き継ぎがなされてきたが、セッション/グループ分けのアナウンスについては、早めのアナウンスでも RTD の議論にそれほど影響は無いようにも思われる。RTD 課題の配信については、これまで通り、セミナー当日で良いと思われる。)
- 2 次会については、移動や流動性を促すアクションがあった方が良さそう。

### 1.3 2025 年談話会セミナー収支（概算）

\* 会計監査未実施。

#### 2025 年

参加費収入 (A) : ¥42,000×41 名 = ¥1,722,000 (昨年比 ▼¥156,000)

支出 : 東レ研修センターへの支払い = ¥2,217,765 (昨年比 ▼¥1,084,618) 内訳は別紙 1 参照  
講師謝礼・旅費 = ¥561,000 (昨年比 △¥235,000)

ペットボトル (水)・二次会費用・雑費等 = ¥126,568 (昨年比 △¥39,287)

支出合計 (B) : ¥2,905,333 (昨年比 ▼¥810,331)

談話会負担金額 (B-A) : ¥1,183,333 (昨年比 ▼¥654,331) (一昨年比 ▼¥1,524,388)

\* 予算作成時 (4 月幹事会 会計幹事資料) では、

談話会負担金額 : ¥1,142,000 (一般参加者 54 名、総参加者 85 名を想定) であった。

\* 1 日目の宿泊にて、4 部屋のエアコンが使えなかったため (施設側の設定ミス)、4 部屋分の宿泊料 (¥7,150×4 部屋 = ¥28,600) が無料となった。

\* 1 日目の大研修室の利用料が、本来全日料金であるところを、半日料金に割引いただいた (全日料金 : ¥132,000 - 半日料金 : ¥79,200 = ¥52,800 を割引)。(イベントの開始が 13:00 以降であれば半日料金となる。談話会セミナーは 12:30 からの開始のため、本来は全日料金であったが、半日料金に割引いただいた。)

#### <参考 2024 年セミナー収支>

参加費収入 (A) : ¥42,000×44 名, 30,000×1 名 : ¥1,878,000 (2023 年比 △¥435,000)

支出 : クロスウェーブ支払い : ¥3,302,383 (2023 年比 ▼¥301,879)

講師謝礼・旅費 : ¥326,000 (2023 年比 ▼¥134,000)

ペットボトル (水)・二次会費用・雑費等 : ¥87,281 (2023 年比 △¥822)

支出合計 (B) : ¥3,715,664 (2023 年比 ▼¥435,057)

談話会負担金額 (B-A) : ¥1,837,664 (2023 年比 ▼¥870,057)

### 1.4 今後の予定

- セミナー幹事の引き継ぎ (バイエル薬品⇒マルホ)

現セミナー幹事 (重見 : バイエル薬品) は本 9 月幹事会にて、幹事終了。

事務局での振り返り・反省も含めて、引き継ぎ会議を設定予定。





2025年8月29日No. 97

東レ(株)東レ総合研修センター御中    請求書

東レ株式会社  
東レ総合研修センター  
〒410-0833 静岡県沼津市  
東日ケッキング株式会社  
〒410-0833 静岡県沼津市  
T9-0801-0100-5948

お客様名		薬物動態談話会							税込み 合計金額	821,315			
月日	食事等	単価	数量	金額	飲料等	単価	数量	金額	その他	単価	数量	金額	
8月 27日 (水)	朝	880			懇談会飲物代			97,845					
	昼	1,210	28	33,880									
	夕	1,320											
	懇談会	4,400	70	308,000									
	計			341,880	計			97,845	計				
8月 28日 (木)	朝	880	70	61,600									
	昼	1,210	70	84,700									
	夕	1,320	69	91,080									
	計			237,380	計				計				
8月 29日 (金)	朝	880	69	60,720									
	昼	1,210	69	83,490									
	夕	1,320											
	計			144,210	計				計				
月 日 0	朝	880											
	昼	1,210											
	夕	1,320											
	計				計				計				
月 日 0	朝	880											
	昼	1,210											
	夕	1,320											
	計				計				計				
月 日 0	朝	880											
	昼	1,210											
	夕	1,320											
	計				計				計				
食事等売上計				723,470	飲料等売上計				97,845	その他売上計			

税込み総合計	821,315
内消費税(10%)	74,665



2025年8月29日No.97

東レ(株)東レ総合研修センター御中

## \*\* 飲食明細書 \*\*

東日クッキング



お客様名		薬物動態談話会						様	税込み 合計金額	821,315		
月日	食事等	単価	数量	金額	飲料等	単価	数量	金額	その他	単価	数量	金額
8月 27日 (水)	朝	880			ビール	550	37	20,350				
	昼	1,210	28	33,880	缶ビール	363	30	10,890				
	夕	1,320			冷酒	990	3	2,970				
	懇談会	4,400	70	308,000	焼酎	1,980	2	3,960				
	計			341,880	計			49,610	計			
月 日 ( )	朝	880			ワイン	2,640	3	7,920				
	昼	1,210			ウイスキー	4,400	1	4,400				
	夕	1,320			ウイスキー	3,080	1	3,080				
					烏龍茶2L	660	7	4,620				
	計				計			21,340	計			
月 日 ( )	朝	880			缶チューハイ	231	60	13,860				
	昼	1,210			缶ハイボール	297	30	8,910				
	夕	1,320			炭酸水	275	15	4,125				
	計				計			26,895	計			
8月 28日 (木)	朝	880	70	61,600								
	昼	1,210	70	84,700								
	夕	1,320	69	91,080								
	計			237,380	計				計			
8月 29日 (金)	朝	880	69	60,720								
	昼	1,210	69	83,490								
	夕	1,320										
	計			144,210	計				計			
月 日 ( )	朝	880										
	昼	1,210										
	夕	1,320										
	計				計				計			
食事等売上計				723,470	飲料等売上計				97,845	その他売上計		

税込み総合計 821,315

内消費税(10%) 74,665